

最高裁秘書第413号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村

慎



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030881号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 大阪地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

大阪地裁管内  
集計表

第4表 令和3年 起訴相当事件等事後措置年報

処理区分 原不起訴処分 の理由による区分	検察庁												起訴 の 識 別	裁判												無 罪 の 免 除 計 算	同 一 被 害 件 人 の 併 合 計	総 計						
	受理人員			処理人員												有罪人員																		
	旧	新	合	公	不起訴維持					合	自由刑						罰金						刑 合											
	起	訴	提	不	嫌	疑	嫌	罪	そ	小	未	以	以	以	一	五	十	五	三	五	五	超	刑 の 免 除 計 算	の 免 除 計 算										
受	受	計	起	予	分	し	不	他	計	員	決	満	上	上	上	下	万	万	万	十	万	万	十	免	除	計	等	対合	計					
起訴猶予		1	1	1						4																								
嫌疑不十分	2	4	6	1		1			1	2	4	(1)																						
嫌疑なし																																		
罪とならず																																		
その他																																		
計	2	5	7	2		1			1	3	4	(1)																						
備考																																		

(注) 1 職務審査事件であったものについては、( )を付し、内数として計上する。

2 全部執行猶予の旨渡しがあった場合には、有罪人員の該当欄に、( )を付し、一部執行猶予の旨渡しがあった場合には、同欄に( )を付し、それぞれ内数として計上する。

(別紙一)

- 4.1.13

受付

最高裁秘書第428号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 中村



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030882号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 京都地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

## 第4表 令和3年 起訴相当事件等事後措置年報

京都地裁管内  
集計表

処理区分 原不起訴処分の理由による区分	検察庁												起訴 訴 提 猶 不 分 し ず 他 計 員 決 済 議	裁判												無 罪 の 免 除 計 等 対合 計	同 一 る 被 事 告 件 人 の に 併 せ て の 被 害 者 の 数 量					
	受理人員			処理人員												有罪人員																
	旧	新	合	公	不起訴維持						合	自由刑						罰金														
	起	嫌	嫌	罪	と	そ	小	六	六	一	二	三		小	一	五	十	三	五	五を	小											
起訴猶予																月	月	年	年	年	小	万	万	万	十	三	五	五を				
嫌疑不十分	2	1	3	1		2						2	3			未	以	以	以	以	小	円	円	円	円	円	円	円				
嫌疑なし																																
罪とならず																																
その他																																
計	2	1	3	1		2						2	3																			
備考																																

(注) 1 職務審査事件であったものについては、( )を付し、内数として計上する。

2 全部執行猶予の言渡しがあった場合には、有罪人員の該当欄に、( )を付し、一部執行猶予の言渡しがあった場合には、同欄に《》を付し、それぞれ内数として計上する。

(最刑一)



最高裁秘書第403号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 中村



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030883号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 神戸地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

神戸地裁管内  
集計表

第4表 令和3年 起訴相当事件等事後措置年報

処理区分 原不起訴処分 の理由による区分	検察庁												起訴 既 済 人 員	裁判												無 罪 の 免 除 計 等 被 事 件 告 件 人 の 併 合 計		
	受理人員			処理人員										有罪人員														
	旧	新	合	公	不起訴維持						合	未	自	刑	罰	金	刑	合										
	起	嫌	嫌	不	起	疑	疑	と	な	の	小	済	由	刑	罰	金	刑	合	の	免	除	計	等	対合				
	訴	訴	訴	提	訴	猶	不	十	ら	他	計	人	刑	刑	罰	金	刑	合	の	免	除	計	等	対合	計			
	受	受	計	起	予	分	し	す	他	計	員	決	満	上	上	上	下	下	下	下	下	円の	計	等	対合	計		
	起訴猶予																											
	嫌疑不十分	8	3	11	1		9			9	10	4				1	1									1		
	嫌疑なし																											
	罪とならず																											
	その他																											
	計	8	3	11	1		9			9	10	1				1	1									1		
備考																												
(注)	1	職権審査事件であったものについては、( )を付し、内数として計上する。																										
	2	全部執行猶予の言渡しがあった場合には、有罪人員の該当欄に、( )を付し、一部執行猶予の言渡しがあった場合には、同欄に《》を付し、それぞれ内数として計上する。																										

(最刑一)



最高裁秘書第414号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030884号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 奈良地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

第4表 令和3年 起訴相當事件件等事後措置報年

奈良地裁管内  
集計表

(注) 1 職務審査事件であったものについては、( )を付し、内数として計上する。

2 全部執行猶予の旨渡しがあった場合には、有罪人員の該当欄に、□を付し、一部執行猶予の旨渡しがあった場合には、同欄に《》を付し、それぞれ内数として計上する。

(最刑一)



最高裁秘書第429号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030885号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 大津地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

第4表

## 令和3年 起訴相当事件等事後措置年報

大津地裁管内  
集計表

処理区分 原不起訴処分 の理由による区分	検 察 庁												起訴 訴 議 未 済 人 員	裁 判												無 罪 の 免 除 計 算 等	同 一 る 被 事 告 件 人 の に 併 対 合 計	
	受 理 人 員			處 理 人 員						未 済 人 員				有 罪 人 員														
	旧	新	合	公	不起訴維持			合			起	自	由	刑	調			金	刑	合								
	受	受	計	起	予	分	し	す	他	計	員	決	滿	上	上	上	上	計	下	下	下	下	下	円の	計			
起訴猶予																												
嫌疑不十分		1	1				1					1	1															
嫌疑なし																												
罪とならず																												
その他																												
計		1	1			1			1	1																		
備考																												

(注) 1 職権審査事件であったものについては、( ) を付し、内数として計上する。

2 全部執行猶予の言渡しがあった場合には、有罪人員の該当欄に、□ を付し、一部執行猶予の言渡しがあった場合には、同欄に《》を付し、それぞれ内数として計上する。



- 4. 1. - 6

最高裁秘書第404号

令和4年2月16日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 中村



司法行政文書開示通知書

令和4年1月14日付け（同月17日受付、第030886号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

令和3年 起訴相当事件等事後措置年報 和歌山地裁管内集計表（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

(別紙様式第4)

第4步

# 令和 3 年 起訴相当事件等事後措置年報

## 和歌山地裁管內 集計表

(注) 1 検査事件であったものについては、( ) を付し、内数として計上する。

一部執行猶予の首渡しがあった場合には、同欄に (1) を付し、それぞれ内数として計上する。

(最刑一)

